

## はじめに

### —— 地域福祉活動ヒント集について ——

この「地域福祉活動ヒント集」は、青葉区社会福祉協議会主催平成27年度地域別ネットワークミーティングにおいて、地域課題の対応に向けどのような手順や内容を進めたらよいか話し合っって作成した活動企画（案）をまとめたものです。

活動企画（案）の中には、すでに地区で取り組んでいる活動を組み合わせたものや地区の活動として取り入れられそうなものも多くありましたので、今後の地域福祉活動の参考になるように活用いただければと思います。

地域別ネットワークミーティングとは、平成26年度から青葉区管内（宮城支部管内を除く青葉区内）を6ブロックに分け年2回ずつ開催しております。各ブロックの地域諸団体（地区社会福祉協議会や地区民生委員児童委員協議会、連合町内会の方々など）と関係機関（地域包括支援センターや市民センターの職員）、行政（青葉区役所関係部署職員）と一緒に地域課題や地域活動情報を共有し、課題解決に向けた取り組みについて、話し合いを行う場です。

毎回、アドバイザーとして、東北文化学園大学医療福祉学部保健福祉学科豊田正利教授にも出席してもらい、他都市の取り組みについての情報提供や専門的な視点で助言をいただいております。

平成26年度に地域別ネットワークミーティングで出された主な課題（情報の共有、要援護者への対応、活動拠点の確保、担い手の確保、世代間交流）は、平成27年度でも同じように各ブロックの課題として出されており、改めて各地域だけではなく青葉区全体の課題であるということを確認認識することができました。

そこで、平成27年度の地域別ネットワークミーティングでは、その対応策について日頃の活動を踏まえ具体的な取り組みを検討することを目的とし、本地域別ネットワークミーティングを開催しました。

